

骨髄移植普及促進事業

ふるさと納税を活用したドナー支援金を創設し、骨髄移植等をより一層推進

現状

- ✓ 日本では毎年新たに約1万人の方が、白血病などの血液疾患を発症している。
- ✓ そのうち、骨髄バンクを介して骨髄等の移植を必要としている患者は毎年2000人以上存在している。
- ✓ しかしながら、ドナーの様々な事情により、実際に移植を受けることができる方は約6割。
- ✓ ドナーが骨髄等を提供しやすい環境整備が求められている。

ふるさと納税を活用したドナー支援金※の創設

※ドナー支援金：ドナーが骨髄等を提供した際に支給される支援金

市民、大学等と連携した普及活動

骨髄移植等についての理解の促進

骨髄等を提供しやすい環境整備

ドナー登録の増加

骨髄移植等を必要とする患者を一人でも多く救うため
社会の善意に支えられたやさしい地域社会づくりを！